

世界は COVID-19 よりも「正義心を蝕む」中国発新型ウイルスを警戒せよ！

今日は中秋の名月だ、空気も爽やかだ。明るい話題が欲しいよ！
マスコミは連日、不愉快な事件を報じている。「オレオレ詐欺」「ネット詐欺」「傷害事件」と、若者達の犯罪が報道される。

私達のパソコンには「どうすれば騙されるか。」のような受信が毎日数百も来る。皆さんも正邪の見分けが困難で、業務に支障を来しているのではなからうか？

対策は施すが、イタチごっこだ。数年前、ネットでの犯罪は大半が中国発だった。
今では、日本も加わり、世界中に「騙して儲かろう。」の病魔が蔓延している。

中国発「騙しウイルス」の世界への汚染だ。

腹立たしいのは、「貴方のネットワークをハッキングした、金払え」や、「私はハッカーだ」と横着にも脅す奴らの存在だ。陰に隠れて悪事を働く、卑怯者の典型だ。

このような、卑怯な手法に頭を使う若者を増やしてはならない。我々大人が「明るい未来への目標を若者達に与える事が出来ない事」への、重大な責任だ。

大阪の大学生36名が、補助金詐欺をやり、反省して自ら名乗り出た。安易に悪事にも奔るが、反省の良心も一寸の機会で蘇るのだ。

私達は、若者たちが「前向きな心」を持てるよう応援しなければならない。社会は若者達を悪事に誘う大人達を憎まねばならない。

この種の犯罪の刑罰を重くする必要もあるのではないか？ ゴーンを逃亡させた弘中弁護士に正義感はあるのか？

司法の専門家が、専門知識を悪用して「悪事で儲かる」こんな社会を無くそう。
IR 汚職の秋元代議士、元法相夫婦往生際が悪すぎる。